

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒701-1192 岡山市北区田益1711-1	
本票作成	部署名：企画課				
主たる業種	分類コード	83	業種名：医療業		
事業の概要	病床数 639床 職員数 1,281人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山医療センター		岡山市北区田益1711-1	
	②	岡山市立金川病院		岡山市北区御津金川449	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 29)年度排出量	目標年度(平成 31 年度)
	13,273 t CO ₂	13,475 t CO ₂	12,609 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 29)年度排出量
	①	岡山医療センター	13,016 t CO ₂
	②	岡山市立金川病院	459 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 27 年度 ～ 平成 31 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(29)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 1.5 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 建物延床面積 (H23. 8. 31変更) 61,465m ² →73,233m ² 建物延床面積 (H24. 4. 1変更) 73,233m ² →76,245m ²	原単位当たり排出量		
		基準年度	(29)年度	目標年度
		174.100	176.73	165.400
		kg CO ₂ /(m ²)	kgCO ₂ /(m ²)	kgCO ₂ /(m ²)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 29 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

年間1%削減、計画年数5年間で5%を目標としています。
 平成25年4月より閉鎖していた病床を、平成28年6月及び平成29年6月に開棟したことにより、実質的な排出量は増加しています。
 病院のCO₂排出量はその大半が空調、照明、医療機器等の固定設備から排出されるものであるため、有効な排出量削減方法は現有設備を省エネ改造するか、更新時に省エネタイプに変更するしかありません。
 来年度以降の排出量削減のため積極的に取り組む予定です。

【推進体制】

熱管理委員会（委員長:副院長）を中心とした省エネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況、空調使用基準、省エネ対策の推進など図っています。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
	<p>(平成29年度実施分)</p> <p>廊下等照明の常時消灯 冷暖房開始時期、空調設定温度等の各部署ごとへの指示・徹底 電気使用量を常時監視し各部署への節電連絡体制の構築</p> <p>(今後実施予定分)</p> <p>FL40W電球のLED器具へ更新 高効率ターボ冷凍機へ更新</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--